記載心得

1　申請者情報は、次のイからニまでの規定に従つて記載すること。

イ　ローマ字欄には、ヘボン式ローマ字により表記すること。ただし、氏名については、旅券の表記に合わせることができる。

ロ　申請者氏名欄（旧姓併記を希望する場合は、旧姓欄を含む。）には、外国人にあつては、（ローマ字）欄のみ記載すること。

ハ　旧姓欄には、認定の区分において、「特定海域運航責任者適任証書」にレ点を付した場合であつて、「旧姓併記を希望する」にレ点を付した場合にのみ記載すること。

ニ　本籍欄には、日本国内の都道府県を記載すること。なお、外国人にあつては、本籍欄は記載せず、国籍欄のみ記載すること。

2　認定を受けようとする資格の区分は、該当するものにレ点を付すこと。なお、「甲種」にレ点を付し、かつ、現に「乙種」の特定海域運航責任者適任証書を有している場合は、その特定海域運航責任者適任証書を添付すること。

3　能力証明書の種別は、該当するものにレ点を付し、その証明書を添付すること。

4　申請者の署名は、自筆によること。